

コースNo. **117** ★東京・大阪発着

ミャンマー ヤンゴン  
日本語教師体験と国際交流

6日間

旅行代金(成田・関空発着) お一人様あたり

出発日	旅行代金(燃油サーチャージ込)
7月30日(木)	<b>188,000円</b>
8月20日(木)	<b>198,000円</b>

入部屋追加代金 **15,000円**

- 食事:朝食4回・昼食4回・夕食3回(機内食を除く)
- 最少催行人員:6名
- 添乗員:添乗員は同行しません。現地係員がお世話いたします。
- 利用予定ホテル:ヤンゴン:パノラマホテル、HOTEL51、HOTEL INYA
- 利用航空会社:ベトナム航空、全日空、タイ航空、大韓航空のいずれか(全区間エコノミークラス)
- パスポート残存有効期間:滞在期間+6ヶ月必要。かつ空白ページが開き方で2ページ以上必要。

日程

1	東京・関空 ヤンゴン	<p>【午前】東京・大阪発、ヤンゴンへ(直行便・乗継便)</p> <p>【午後】着後、ホテルへご案内。</p> <p>【夜】市内レストランで夕食を食べながら参加者で自己紹介。 ☑ヤンゴン泊 ☑</p>
2	ヤンゴン	<p>〈ミャンマーを知る〉</p> <p>【午前】ミャンマーの象徴である「<b>シュエダゴン・パゴダ</b>」を見学。その他、文化を学ぶ為、<b>国立博物館</b>へ。</p> <p>【昼】ミャンマーの国民食「<b>モヒンガー</b>」(麺料理)のご昼食。</p> <p>【午後】ミャンマーの貧困地域といわれている「<b>ダラ</b>」地区見学。貧富の差が広がるミャンマーの問題について考えます。その後、明日からお世話になる日本語学校に訪問。授業の準備やミャンマー人先生が行なう日本語授業を見学。生徒の前で自己紹介を行ないます。 ☑ヤンゴン泊 ☑☑</p>
3	ヤンゴン	<p>〈日本語教師体験〉</p> <p>【午前】日本語学校「<b>ホシソラ</b>」に訪問。みなさまが先生となり日本語授業を実施。</p> <p>【午後】日本語をボランティアで教えている僧院「<b>マノランマ僧院</b>」に訪問。みなさまが先生となり日本語授業を実施。</p> <p>【夜】日本語教師の先生と一緒に地元で賑わう、<b>19番ストリート&amp;チャイナタウン</b>にてローカルのお食事の夕食。今回の活動(日本語教師体験)の感想を伝えると良いでしょう。※各自参加者が先生となる時間を設けるので、事前に日本語授業の内容を考えてきてください。(おひとりさまもしくはひとつのグループにつき、1回の授業で15分~30分程度の持ち時間があります) ☑ヤンゴン泊 ☑☑</p>
4	ヤンゴン	<p>〈日本語を学ぶ学生と一緒に街歩き〉</p> <p>【終日】日本語を学ぶ学生さんと一緒に<b>ヤンゴン</b>街歩きをします。ミャンマー人の交通手段として重宝されている<b>ローカル電車(ヤンゴン環状線)</b>に乗って、市内から少し離れたミャンマーの<b>ローカル市場</b>を見学します。その後、学生さんと一緒に若者に人気の<b>デパートやお土産店</b>を訪れ、ミャンマー人の目線からミャンマーの文化を感じます。</p> <p>【夕刻】学生さんと先生とお別れ。</p> <p>【夜】自由夕食 ~オプションツアー/希望の方のみ~ カードラ湖に浮かぶレストランでミャンマーの各州の<b>伝統的な踊り</b>を見ながらの<b>インターナショナルブッフェ</b>のご夕食(※別途申込/料金は現地払い) ☑ヤンゴン泊 ☑☑☑</p>
5	ヤンゴン	<p>〈ヤンゴン市内観光〉</p> <p>【終日】ヤンゴン市内観光 ~予定~ <b>チャウツタジーバヤ</b>、<b>ヤンゴン動物園</b>、<b>ジャンクシヨンジ</b>でお買い物など</p> <p>【夕刻】空港までお送迎、帰国の途へ → 機中泊 ☑☑☑</p>
6	ヤンゴン 成田・関空	<p>【午前】東京・大阪着 ☑☑☑</p>

旅行企画・実施 (株)風の旅行社 企画協力 (株)ピース・イン・ツアー

※上記日程は、現地事情により変更となる場合がございます。



ミャンマーのヤンゴンの今

アジア最後のフロンティアと呼ばれるミャンマーは、急激な経済発展を遂げています。そんなミャンマーは、日系の企業の進出が目立ち、その影響でヤンゴンは日本語を学びたい若者で溢れています。このプログラムは、現地ヤンゴンの日本語学校を訪問し、ネイティブスピーカーとして日本語を教えるボランティアをしたり、日本語を学ぶ生徒さんと一緒にミャンマーの街歩きをしながらミャンマーの文化に触れる国際交流を行ないます。

ミャンマー ヤンゴン 日本語教師体験と国際交流のポイント

日本語を使った活動なので語学不問!

生徒のレベルに合わせて、授業内容を考案します。初級のクラスに関しては、「あ・いう・え・お」などといった簡単な日本語を使った授業を行ない、中級クラスでは会話を中心とした授業を行ないます。



授業をより盛り上げる為に! 歌なども使うと◎!

ひらがな・カタカナ・漢字など多種にわたる日本語は世界レベルでも非常に難易度が高い言語といえるでしょう。日本語を楽しく学んでもらう為、歌などを使っての交流も良いでしょう。



生徒ひとりひとりとじっくり向き合う!

授業の余った時間は自由交流時間として、日本で会話を楽しみましょう。また、ツアー4日目には生徒さんと一緒に街歩きも行ないます。



先生とミャンマー人に人気のスポットへ!

ヤンゴンの若者人気のスポットと言えば、チャイナストリート! 日本語教師の先生と一緒に、人気スポットに行き、おいしい料理を食べましょう。



ミャンマーの日本語学校とは・・・?

急激な経済発展が進むヤンゴンでは、日系企業への就職や技能実習生としての日本派遣を目指す若者が急増しています。ミャンマー人学生が勉学に励み、日本語を日々勉強しています。連日、ボランティアで実施される日本語授業には、机が全て埋め尽くされるほどの人数である200名程度の学生が勉学に励んでいます。



現地からのメッセージ日本語学校「ほしそら」の先生方より

今ミャンマーでは、日本語を学びたい人がたくさんいます。日本語を学ぶことで就職先が広がったりするからです。私が運営している日本語教室には日本人の先生はいません。そこで、日本のみなさまが先生となっていただき、日本の楽しい文化や言葉をたくさん教えてあげてください。みなさまのお越しをミャンマーでお待ちしております。

